

Press Release

報道関係者各位

2016年9月30日
株式会社スカイロボット

産業用ドローンがもたらす経済効果は、世界で年間 1,273 億ドルと予測 ～PwC ジャパンとドローンの応用分野に関する調査研究でアライアンス～

産業用ドローンの開発・販売を手掛ける株式会社スカイロボット（本社：東京都中央区、代表取締役社長：貝應（かいおう） 大介）と、英国ロンドンを本拠地とする世界的な監査・コンサルティンググループ PwC (Price Waterhouse Coopers)社の日本法人、PwC コンサルティング合同会社（本社：東京都千代田区、代表執行役 CEO 足立 晋、以下 PwC ジャパン）は、“空の産業革命”と言われる産業用ドローンの応用分野に関する調査研究について、本日付でアライアンスパートナーシップを締結することで合意しました。

● PwC 社による世界の産業用ドローンの市場規模調査

PwC 社は、今年5月に「Clarity from Above」（上からだとよく見える）という、世界の産業用ドローンのソリューション&サービスの潜在市場規模に関する調査報告を Web 上で公開しました。この調査は単にドローンの出荷台数や、機体や周辺機器を含むハードとソフトウェアの開発費や売り上げ規模を予測するのではなく、従来の手法で行われている各種業務やサービスをドローンに置き換えた場合に得られる経済効果は算出するという、とてもユニークな視点からの予測です。

<http://www.pwc.pl/clarityfromabove>

その調査報告によると、ドローンの世界経済・産業への貢献度は年間 1,273 億ドル（2015 年ベース）であり、産業分野別の経済効果は次のようになります。

<産業分野別の年間経済効果予測>



分野	ドローンの活用	年間経済効果
インフラ	建設現場の測量、工事進捗モニタ、維持管理、コンクリート製建造物の非破壊検査など	452 億ドル
農牧業・林業	農薬散布、精密農林業、家畜・野生動物のモニタ	324 億ドル
運輸	小包・医療品・部品などの配達	130 億ドル
セキュリティ・監視	広い範囲の監視・捜索、イベント監視、施設監視	105 億ドル
メディア・エンターテインメント	ニュース・シネマ・ビデオの空撮、宣伝販促	88 億ドル
保険	保険会社のリスク管理、事故・災害時の被害アセスメント	68 億ドル
通信	通信インフラの保守、通信ネットワーク建設計画、臨時のスマホ中継局	63 億ドル
鉱業	露天掘り鉱山の採掘計画、維持管理	43 億ドル
合計：		1,273 億ドル (約 13 兆円)

● 当社と PwC ジャパンのアライアンス内容

今回締結した、当社の PwC ジャパンのアライアンスの内容は次のとおりです。

- 産業用ドローンの応用分野に関する潜在的市場について研究調査すること。
- それらのドライバー（推進要因）とイネイブラー（実現要因）を研究し、ソリューションを提案すること。
- 成果物を関連省庁・団体に公開し、日本の国家戦略として、それらの実現に向けた技術革新および法整備の推進をするよう献策すること。

● 株式会社スカイロボットについて

株式会社スカイロボットは、『ロボット・ソリューションによる未来社会への貢献』をミッションとするドローンベンチャー企業です。産業用ドローンのパイオニアとして、豊富な経験と独自のスキルを活かし、人間にとっては過酷な環境で活躍するロボットを提供することで、社会への貢献を目指しています。

近年急普及する産業用太陽光発電分野においては、より長期的な視点での設備保全を可能にしたロボット・ソリューションを提供しております。他にも、家屋調査、非破壊検査、探索、人命救助など、当社のドローンはさまざまな分野において活用することができます。

当社はこれからも、ユニークで世の中に役立つソリューションの開発を推進していきます。

【会社概要】

- 社名： 株式会社スカイロボット
代表： 代表取締役 貝應 大介 (かいおう だいすけ)
本社所在地： 東京都中央区銀座一丁目 13 番 15 号 ダイワロイヤル銀座ビル オフィスフロア 2 階
ホームページ： <http://www.skyrobot.co.jp>
設立： 2014 年 9 月 9 日
資本金： 3 億 2,657 万 5,000 円
従業員数： 31 名
事業内容：
 - ドローン本体、ドローン周辺機器およびドローン専用アプリケーションの開発・販売・レンタル
 - ドローンと A I (人工知能)による探索レスキューシステムおよび医療品等の物質運搬システムの開発・販売・レンタル
 - ドローンによる構造物の異常検出解析システムの開発・販売・レンタル
 - ドローン連動式産業用ロボットの開発・販売・レンタル
 - ドローンによる野生動植物、山林および農地等の観察調査システムの開発・販売・レンタル
 - ドローンスクールジャパンの運営およびドローンレース、ドローンゲーム等各種イベントの企画・開催

本件に関するお問い合わせ先

スカイロボット PR 事務局 担当：毛利（もうり）

電話： 03-5411-0066

携帯：080-9874-4857（毛利）

E-mail：pr@real-ize.com